



今のどか

着任日 令和5年6月1日

所属 文化創造都市課 文化財係

出身 千葉県

前住所 東京都

好きな食べ物 さくらんぼ

郷土館の見所 第一室の郷土史！

子どもの頃からさくらんぼが大好き。
東北に住みたいとずっと思っていたところ、
気になっていた文化財保存活用業務の協力隊の
募集を発見しました。まさに自分が求めていた
条件だと思い、山形へやって来ました。



伊藤 なつみ

着任日 令和6年4月1日

所属 文化創造都市課 文化財係

出身 千葉県

前住所 千葉県

好きな食べ物 だんご焼

郷土館の見所 貴重な医学書！

学生時代に学芸員課程を履修し、
文化施設で働こうと求人を探していた中で、
山形市の地域おこし協力隊の募集を発見しました。
もともと憧れていた場所で、やりたい分野の
仕事ができる嬉しいです。

山形市郷土館とは

「山形市郷土館」は国指定重要文化財「旧済生館本館」を活用した施設です。明治11年に竣工した擬洋風の病院建築で、移築復原工事を経て、現在は霞城公園内の東南に位置しています。年末年始を除き、毎日午前9時から午後4時30分まで開館しており、入館料は無料です。



私たちの仕事

山形市郷土館を中心に活動しています。

郷土館関連業務

- 年に5回の企画展を開催（今年度は、発掘調査速報展、新収蔵品展、秋季企画展、冬季企画展、文化財成果展）
- 常設展の展示替え
- 収蔵室、収蔵品の整理
- 山形市郷土館の公式Instagram・Facebookで情報発信

その他の業務

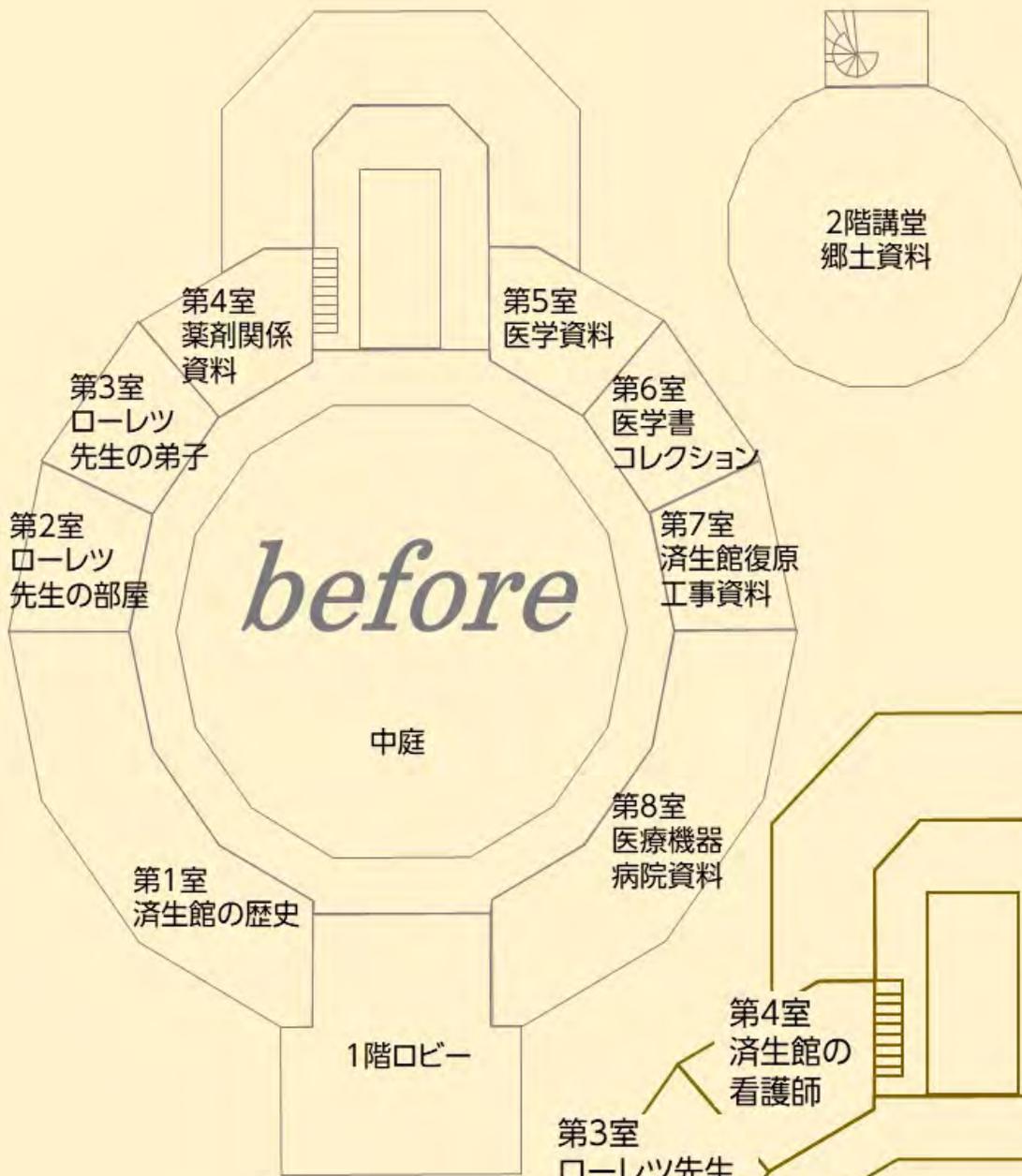
- 東京外国語大学山形スタディツアー参加学生に山形の歴史・文化財を紹介
- 文化財調査に同行し、郷土資料の写真撮影や写真整理
- 「やまがた秋・冬の芸術祭」実行委員会
の関連事業 など

市郷土館の常設展示入替

山形市郷土館は、雑多な展示を整理、刷新し、3本の柱を意識した展示に改めました。3本の柱とは、郷土資料、医学資料、重要文化財「旧済生館本館」の建物に関する資料のことを指します。

- ロビーに簡単な導入パネルを設置
- 来館者向けに地図アンケートを設置
- 済生館にまつわる品を一か所に集約
- 第1展示室すべてを山形市の郷土史を紹介する部屋に変更
- 済生館の看護師を第4展示室で紹介
- 第5展示室を東洋医学の部屋に変更
- 第6展示室を西洋医学の部屋に変更
- 2階を「旧済生館本館」移築復原工事資料の展示に変更

など大幅リニューアルしました！







題：「『三層楼』今昔物語」

日時：令和6年7月20日～9月1日

会場：2階講堂

ギャラリートーク：7月27日、8月27日

前年度に寄贈を受けた新収蔵品の中から、重要文化財「旧済生館本館」の移築復原工事に関する資料を展示しました。

2階講堂全体を広く使って展示を展開し、既存の工事資料と合わせて明治時代から今日に至る建物の歴史を紹介しました。

展示を作る中で、移築復原工事の最中、復原の参考とするために、工事関係者らが愛知県犬山市の野外博物館「明治村」を訪問していたことが分かりました！



題：「みんな大好き！五堰のひみつ」

日時：令和6年10月5日～11月10日

会場：1階ロビー

ギャラリートーク：10月26日

令和5年に世界かんがい施設遺産に登録された「山形五堰」について、小学生に向けてわかりやすく紹介しました。

全ての漢字にふりがなを振り、英文と中文訳も併記し、イラストを交えたポップな展示にしました。

この展示を作成中に、マスコットキャラクター「バイカモちゃん」が誕生しました！



題：「郷土館の収蔵古書たち」

日時：令和6年12月14日～令和7年1月19日

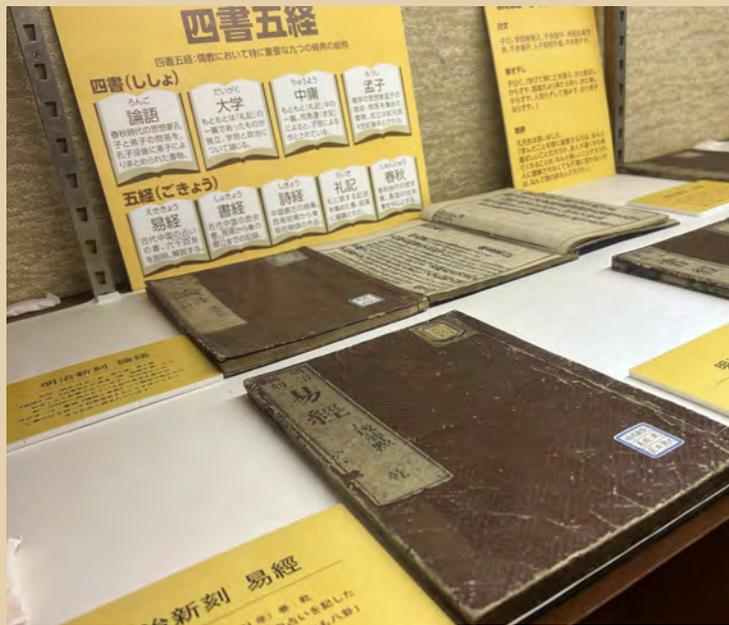
会場：第7展示室

ギャラリートーク：12月14日

普段は展示できない郷土館の収蔵品の中から、古書に絞って、来館者の皆さんに見てもらいたい書籍を選びました。

日本の古典、中国の古典、日本と中国の伝統医学について紹介しました。

人体図の挿絵が面白いものや、百人一首などの身近なテーマをピックアップしました！



題：文化財成果展

日時：令和7年2月8日～3月9日

会場：第7展示室

ギャラリートーク：3月1日

令和6年度に新しく指定された、仏像や天井画などの市指定文化財をパネルで紹介するとともに、山形城跡の令和5年度の発掘成果や、令和6年度の発掘調査の出土品を展示しました。

山形城跡から発掘された黒シャチ瓦2体を贅沢に展示しました！

